

オーエヌ工業(株)女性社員との意見交換会 開催報告 ～自分らしい働き方とは～

バルブ女史ネットワークでは、「自分が大切に思っていること、今後やりたいこと、今の自分にできること」を軸に、自分らしい働き方について、参加者全員の様々な視点で意見交換を行いました。

- 開催日時： 2025年11月27日(木)
- 開催場所： オーエヌ工業(株) 本社内会議室
- 参加者： 21名
オーエヌ工業(株)女性社員 10名、バルブ女史 NW メンバー11名
(ファシリテーター：白川バルブ女史 NW リーダー)



私の考える自分らしい働き方

～「自分が大切に思っていること」、「今後やりたいこと」、「今の自分にできること」～

1) オーエヌ工業：Aさん

他部署や現場との円滑な連携を重視し、丁寧なコミュニケーションで業務を進めている。プライベートでは家族や趣味の時間を大切に、オンオフを切り替えて心身をリフレッシュすることを意識。やりたいことは、仕事と家庭の両立の中で休息や趣味の時間を確保し、無理なく続けられるペースを作ること。現在は体調管理に気を配りながら、仕事と生活のバランスを保つことに取り組んでいる。

■NWメンバー：MMさん

オンオフの切り替えを意識することは大事。自身の長年の勤務やジョブローテーションを通じて、業務が変わると感じ方も変わることを実感しており、どんな環境でも目的を持って働き、しっかり休息を取ることが大切だと感じている。また、中間管理職として、上司や後輩とのコミュニケーションを工夫し、居心地の良い職場を自分でも作る必要があると考えている。

■ファシリテーター

頑張りすぎずにバランスよくやっていけたと実感することで、自己肯定感にもつながる。

2) オーエヌ工業：Bさん

仕事でもプライベートでも人とのつながりや思いやりを大切に、家族や職場の支援に感謝している。プライベートの充実が仕事のモチベーション向上につながると考え、今後は女性が多い部署でライフステージの変化に対応できる環境を整えたい。時短勤務や制度利用を遠慮なくできる職場づくり、業務の標準化・効率化・スムーズな引き継ぎを進めることを目指したい。

■NWメンバー：KTさん

周りの人の協力があってこそ今の自分があるという考えに共感。自身は経理から総務への突然の異動経験を通じて、上司の引き立てや協力のおかげで成長できたと感じている。現在は AI などの技術を活用した業務効率化に新たに取り組んでいる。

■ ファシリテーター

周囲からの協力に対する感謝の気持ちを、今後どのように還元していくかを考えることも大切。

3) オーエヌ工業 : Cさん

家族のサポートと個人の能力把握を大切にし、育児と仕事の両立、趣味の時間確保を目指している。班長として**上司の考え方や行動を見て自分の仕事に生かしたい**。

■ NWメンバー : KRさん

自身の子育ての経験から、各年代でそれぞれ異なる大変さがあると実感している。仕事と子育てのバランスを取りながら、無理はせず自分を大切にしてほしい。

■ オーエヌ工業 : MKさん

育休中の社員と連絡を取る際、手書きのメモを添えることを心がけており、「頑張ってください」ではなく「楽しんでください」と書くようにしている。子育ての時期は大変でも、後から振り返ると楽しかったと思える時が来ると思う。

■ ファシリテーター

何が一番大事なのか、その時々で考え、しっかり向き合っていくことが大切。

子育て中の社員は、MKさんのメモにとっても癒されていると思う。このような心遣いは皆さんにも参考になる。

4) オーエヌ工業 : Dさん

仕事では慣れたやり方に固執せず、新しい知識やシステムを柔軟に取り入れる「素直さ」を大切にしている。私生活ではオンオフのメリハリを重視し、休みの日は仕事を考えずリフレッシュすることを心がけている。今後は営業事務の業務に加え、顧客や社内の負担を減らす提案ができる人を目指す。**趣味や仕事に積極的に打ち込むことを意識している**。

■ NWメンバー : SMさん

自分も営業なので、営業事務の重要性についてはよく理解しており、営業と事務員がタッグを組んで仕事をするのはとても大切。事務員の対応の良さを外部から評価されると自分のことのように嬉しい。

■ ファシリテーター

仕事への努力やオンオフの切り替えをしっかりと実践していることはとても大切。そのまま続ければ、将来選択を迫られたときも迷わず、自分のやりたいことに素直に進めるだろうと感じた。

5) オーエヌ工業 : Eさん

現場作業なので安全第一を心がけ、報連相を徹底し、最終工程では責任感を持って丁寧に取り組むことを大切にしている。やりたいことは、**仕事と育児を両立して楽しむこと**。現在できることとして、体調とメンタルの自己管理をしっかり行い、家族との時間を大切にしたい。

■ NWメンバー : IMさん

工場管理の仕事をしており、自身の労災経験からも安全管理の重要性については共感。安全に対する意識や危険を感知する能力、事故を未然に防ぐことの重要性を再認識した。

■ ファシリテーター

責任感を持つことは大切だが、子育て中で疲れている時に無理をして働くと注意力が散漫になり、事故につながる可能性がある。体調や疲労など、自分の身体との相談が大切。

6) オーエヌ工業 : Fさん

仕事では前向きに考えることを重視し、ミスをした際は改善策を考え、必要なら周囲に助けを求め、感謝を伝えるようにしている。今後は資格取得でスキルアップを目指し、プライベートでは読書の時間を確保したいと考えている。現在は、仕事のミス防止のためにマニュアルを作成している。親への恩返しをしたい。自分らしい働き方はまだ模索中で、**仕事をしながら見つけていきたい。**

■ NWメンバー : OMさん

ミスを単なるミスで終わらせることなく、自分の糧にしているのは素晴らしい。私は失敗を自分のせいと捉えられないことが課題。素直に自分の非を認められるようになりたい。

■ ファシリテーター

自分らしい働き方は簡単に答えが出るものではなく、発展途上で模索し続けることが大切。資格を取ることで新しい視野が広がる可能性もあり、知りたい気持ちを持ち続けることが成長や楽しさにつながる。

7) オーエヌ工業 : Gさん

数字を扱う業務なのでミスを防ぐために確認を徹底し、**上司や後輩とのコミュニケーションを重視している。**やりたいことはオンオフをしっかりと切り替え、オフの時間を楽しむために、定例業務の手順書を作成し、誰でも引き継ぎできる体制を整えること。現在は業務手順書の作成に注力し、ミスがないか何度も確認しながら進めている。

■ NWメンバー : KAさん

設備投資などで経理処理を依頼する際、ベテランは頭の中で処理できる一方、新人は手順が分からず困っている現状がある。そのため、業務手順を明文化することは非常に有効であり、プライベートを大切にするために手順化するという考え方も素晴らしい。自身の工場でも手順書の必要性を伝えていきたい。

■ ファシリテーター

周囲の人を楽にするために自分ができることを考えて行動している点が良い。業務手順書の作成や誤解を防ぐコミュニケーションは、後輩や周囲への配慮から来ており、こうした取り組みは周囲にも良い影響を与える。また、自分らしい働き方を考えることで、他人を変えるのではなく自分を変える意識が芽生え、職場全体がより楽しくなる可能性もある。

8) オーエヌ工業 : Hさん

仕事とプライベートの両立を大切に、職場や家庭での支えに感謝している。子供との時間を大切にしながら、機械加工の資格取得を目指している。また、パパ育休を取得している同僚が復帰後も**遠慮なく休暇を取れるよう環境を整えたい。**

■ NWメンバー : UMさん

若くして目標を持ち、機械加工の資格取得を目指す姿勢が素晴らしい。また、感謝の気持ちを忘れずに行動することで、その気持ちが連鎖し、職場や人間関係をより良くする。今は体力と気力の充実が基本なので、無理をせず、お子さんとの時間を大切に過ごしてほしい。

■ファシリテーター

今後は年齢や経験に応じてやりたいことが変わる可能性があるため、自然体で変化を受け入れることが大切。また、子育てには体力が必要なので、健康に気をつけながら無理せずに。

9) オーエヌ工業：Iさん

悩みを抱え込まず信頼できる人に相談し、仕事は依頼当日に対応することを心がけている。ミスがあれば再発防止策を実施し、精神的にしんどい時は有給休暇を取り趣味でリフレッシュしている。やりたいことは休日に仕事を考えず休むことで、オンオフの切り替えをうまくするために、隙間時間で問題点や解決策を記録し、**振り返りながら対策を練ることを目指している。**

■NWメンバー：HNさん

悩みを打ち明けられる存在が身近にあることは恵まれている。また、オンオフの切り替えや育休の取りやすさは、業務を一人に依存しない仕組みや余裕のある職場環境に起因している。さらに、マニュアル整備や代替可能な業務体制が自然に進められていることが、相互支援の空気感を生み出し、素晴らしい職場環境につながっている。

■ファシリテーター

営業事務は業務範囲が広く、自己評価だけでは満足できないことが多いため、周囲の評価を重視すると良い。上司とのコミュニケーションを通じて期待や要望を把握し、それに応えることで自信のなさが解消できる。

オンオフの切り替えを重視する考え方が多く見られるが、その実現には業務の多能工化や効率化が不可欠であり、日常的な取り組みが重要。

10) オーエヌ工業：Jさん

家族との時間を大切にしながら仕事とのバランスを取ることを重視している。育休から復帰後、時短勤務で責任を持って業務に取り組み、今後は勤務時間を増やして仕事の幅を広げ、**後輩のサポートにも力を入れたいと考えている。**現在は、業務状況をチームで共有し、フォローや調整がしやすい環境を整えることで、効率化や急な休みにも対応できる体制づくりに努めている。

■ファシリテーター

両立を頑張る人が多く、制度や職場のサポートがあることで前向きに働ける。ただし、感謝の気持ちが重要であり、自分に合ったバランスを見つけて早めに上司へ相談することで、子育てや業務のフォローがしやすくなる。これにより職場全体の協力体制が整い、働きやすさにつながる。

■ファシリテーター まとめ■

自分らしい働き方に正解はない。人生は選択の連続であり、その時々で自分が決めた道を信じて進むことが重要。他人の意見や情報を参考にしつつも、自分自身に問いかけて決断することが、自分らしい働き方につながる。今回の意見交換会は多様な考えを知る良い機会であり、今後の選択に役立つことを願う。

